

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和7年3月定例会 一般質問

高木 光雄 議員

当町では最低制限価格制度を導入しないのか？

工事品質低下や協力会社支払いへの影響から、他自治体では導入しているが当町では設けていないことに対してどのように捉えているのか。

町長答弁
「最低制限価格導入を検討する」

契約内容に適した履行を確保する工事等の請負契約の案件が認められないため導入していないが、今後において一般質問を重く受け止め制度導入を検討する。

令和8年4月1日より
最低制限価格制度導入！！

1. 導入目的

公共工事における品質の確保、低価格受注による公正な取引秩序の阻害、下請け業者へのしわ寄せ、労働条件の悪化、安全対策の不徹底等を未然に防止するとともに、建設業をはじめとする関係団体の健全な発展を期することを目的として導入。

2. 対象入札

設計金額（税込）500万円以上の建設工事

3. 最低制限価格の算出方法

設定範囲：予定価格の7.5/10～9.2/10の範囲内

5人の議員が
町政を問う

北郷 伯弘 P13

- 防災士の資格取得に要する補助金支援について
- 地域の農作物の栽培講習会の取り組みについて

遠藤 浩 P14

- 農業者の確保について
- 農業振興の展望について
- 土砂採取区域森林機能回復事業の完了について

渡邊 忠義 P15

- 広野町ゼロカーボンシティ宣言後の進捗状況について
- 広野町地域福祉計画と社会福祉協議会の関わりについて

西内 玄太 P16

- 中学校の建て替えについて
- 子ども・子育て支援について

高木 光雄 P17

- 広野町振興公社の新体制
- 災害停電時における町の対応

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり所信を問いたすものです。

農作物

栽培講習会の再開は？

町長／定期的な開催を検討

北郷：町は、これまで県支援の作物の育て方を学び講習会に取り組んできました。農業作物栽培への勉強会は、教えて学ぶだけでなく、農業振興・地域交流・農家支援・食育につなげるのが重要です。講習会を再開すべきと考えますがいかがでしょうか。

町長：農作物の栽培講習会につきましては講師を招き、上手な種ま

きや苗の選び方、参加者が持参した土に適した肥料の与え方、病害虫対策などを学ぶ機会として、平成28年度から「野菜づくり勉強会」をこれまで7回開催してまいりました。昨年は開催出来ませんでした。今年度につきましては、10月上旬に開催を予定しております。日程が決定次第、回覧等によりお知らせいたします。

今後、野菜をはじめ、お米・みかん・ぶどう等の農作物の栽培について、より多くの町民の皆様に対し、広く興味を持っていただくとともに、品質の良い農作物の生産と広野産の安心・安全な作物を知っていただくことを目的として、「農作物の栽培勉強会」の定期的な開催に取り組んでいきます。



きたごう 北郷 伯弘 議員



過去開催した「野菜づくり勉強会」

防災士資格

取得費用の支援は？

町長／多くの資格取得を支援検討

北郷：広野町は「災害に強い町づくり」を大きな柱として、精力的に取り組まれてきました。

日本防災士機構が認証する「防災士」は、「自助」「共助」「協働」を原則として社会の防災力を高めるための十分な意識と一定知識・技能習得をします。

受験から登録申請までの費用は、6万円を必要とします。

防災体制の構築に、取得費用の支援を講じるべきではないでしょうか。

町長：町では、町民の防災意識の高揚を図り、地域防災の担い手となる防災士の育成を促進するため、防災士資格取得費用の一部を補助する制度を令和5年4月1日から運用しております。

「ひろのまち暮らしのガイド」を各戸配布し周知しております。なお、本制度の利用者は2名となっております。

補助制度の利用条件については、町民であり、防災士研修講座を受講し資格を取得した

上で、地域における防災の担い手として防災活動に参加する意思があり、消防本部、消防団へ防災士取得の情報提供に同意する方が対象となります。

補助対象経費につきましては、防災士研修講座受講料及び、資格取得試験受講料、資格認証登録料の合計金額の2分の1となっております。

今後におきましても、多くの方が防災士資格を取得できるよう、支援してまいります。

